

令和5年度行政事業レビューシート

(内閣府)

事業名	沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業費			担当部局庁	沖縄振興局	作成責任者	
事業開始年度	平成24年度	事業終了(予定)年度	令和8年度	担当課室	特定事業参事官室	調査官 長田 賢一	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)				関係する 計画、通知等	沖縄振興基本方針(令和4年5月内閣総理大臣決定) 沖縄振興計画(令和4年5月沖縄県)		
政策	9. 沖縄政策			主要経費	推進費等		
施策	9. 沖縄振興に関する施策の推進						
政策体系・評価書URL	https://www8.cao.go.jp/hyouka/h26hyouka/h26jigo/h26jigo-12.pdf						
事業の目的 (5行程度以内)	沖縄県北部地域は、県内の他の地域に比べ一人当たりの所得が低く、過疎地域が多く存在し、更なる振興が必要な地域である。したがって、産業の振興や定住条件の整備等に資する実効性の高い振興事業を実施することにより、北部地域における連携促進と自立的発展の条件整備を行うことを目的とする。						
現状・課題 (5行程度以内)	北部地域は、世界自然遺産に登録された豊かな自然環境を始めとする様々な強みが存在する一方、過疎化が進む地域が多く、山がちな地形も相まって、産業用地を始め、広大な一団の土地の確保が難しいなどの不利性を有しており、住民の方々々が安心・安全に生活できる環境を整備し、地域の持続可能性の維持・向上を図ることが重要。						
事業概要 (5行程度以内)	県土の均衡ある発展を図る観点から、北部地域における連携促進と自立的発展の条件整備として、産業の振興や定住条件の整備等に資する振興事業(公共)を実施する。 事業実施:事業執行段階において、事業執行官庁(農林水産省・国土交通省)への移替えを行い実施。 補助率:各公共事業の沖縄県の嵩上げされた高率補助率を適用。 ※北部振興のための経費については、平成12年度から平成21年度までは各年度50億円、平成22・23年度は各年度35億円、平成24・25年度は各年度25億円、平成26年度から平成30年度までは各年度25.7億円、令和元年度～令和3年度までは各26.2億円、令和4年度から新たに5か年の事業が開始され、令和4・5年度は各年度26.2億円が予算措置された。						
事業概要URL							
実施方法	補助						
補助率等	各公共事業の沖縄県の嵩上げされた高率補助率						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
	予算の 状況	当初予算(A)	2,619	2,619	2,619	2,619	2,619
		補正予算(B)	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	2,015	1,679	1,346	1,177	-
		翌年度へ繰越し(D)	▲ 1,679	▲ 1,346	▲ 1,177	-	-
	予備費等(E)	-	-	-	-	-	
計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	2,955	2,952	2,788	3,796	2,619		
執行額(G)	2,724	2,728	2,017				
執行率(%) =(G)/(F)	92%	92%	72%				
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	104%	104%	77%				
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)	沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業費					
	(目)	目未定経費	2,619	2,619			
		その他	0	0			
	計(A)	2,619	2,619				

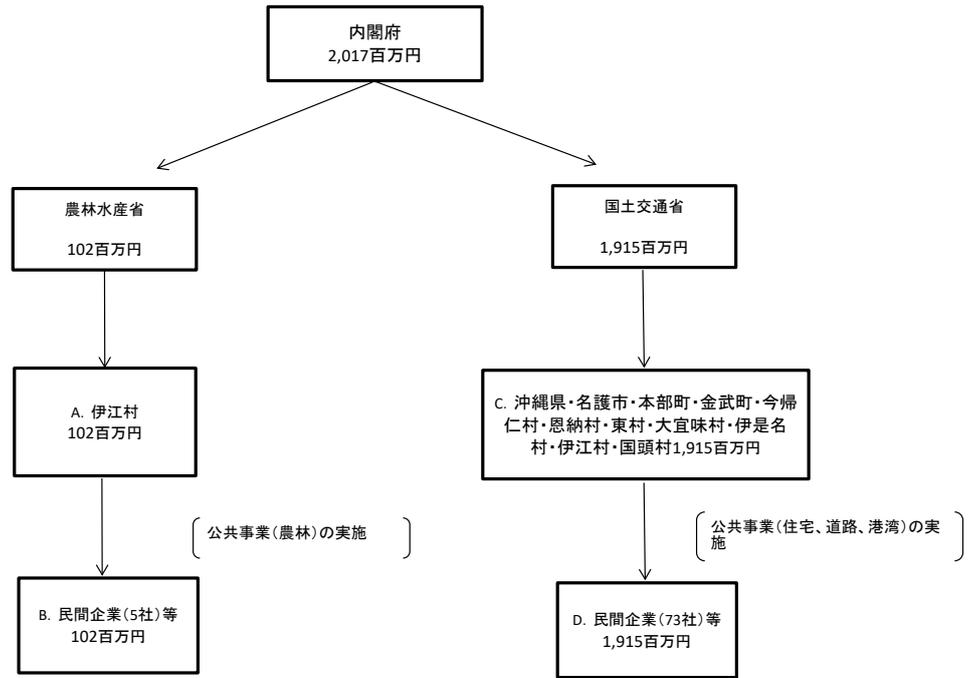
活動内容① (アクティビティ)	沖縄県北部地域は、県内の他の地域に比べ一人当たりの所得が低く、過疎地域が多く存在し、更なる振興が必要な地域であり、産業の振興や定住条件の整備等に資する実効性の高い振興事業を実施することにより、北部地域における連携促進と自立的発展の条件整備を行うことを目的として推進費を配分する。								
↓									
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動目標	活動指標	活動実績 事業	単位 事業	令和2年度 23	令和3年度 19	令和4年度 21	5年度 活動見込 -	6年度 活動見込 -
	<small>沖縄県北部地域は、県内の他の地域に比べ一人当たりの所得が低く、過疎地域が多く存在し、更なる振興が必要な地域であり、産業の振興や定住条件の整備等に資する実効性の高い振興事業を実施することにより、北部地域における連携促進と自立的発展の条件整備を行うことを目的として推進費の配分を行う。</small>	<small>地元市町村等の要望を踏まえ、北部地域の振興に資する事業を毎年度採択し、着実に実施していく。</small>	当初見込み 事業		24	19	21	29	-
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり) 事業フォローアップにより検証し、事業効果を把握するもの。								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標	単位 成果実績 目標値 達成度	令和2年度 - 分 %	令和3年度 - - -	令和4年度 - - -	令和5年度 - 12 -	目標最終年度 8 年度	年度
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	道路事業:産業振興に資する道路事業において、アクセス時間の短縮 現況値「29.7分」(令和3年時点)→目標値「12.0分」								
アウトカム設定について の説明	沖縄県北部地域は、県内の他の地域に比べ一人当たりの所得が低く、過疎地域が多く存在し、更なる振興が必要な地域であり、産業の振興や定住条件の整備等に資する実効性の高い振興事業を実施することにより、北部地域における連携促進と自立的発展の条件整備を行うことを目的として推進費を配分する。								
活動内容② (アクティビティ)	沖縄県北部地域は、県内の他の地域に比べ一人当たりの所得が低く、過疎地域が多く存在し、更なる振興が必要な地域であり、産業の振興や定住条件の整備等に資する実効性の高い振興事業を実施することにより、北部地域における連携促進と自立的発展の条件整備を行うことを目的として推進費を配分する。								
↓									
活動目標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動目標	活動指標	活動実績 事業	単位 事業	令和2年度 23	令和3年度 19	令和4年度 21	5年度 活動見込 -	6年度 活動見込 -
	<small>沖縄県北部地域は、県内の他の地域に比べ一人当たりの所得が低く、過疎地域が多く存在し、更なる振興が必要な地域であり、産業の振興や定住条件の整備等に資する実効性の高い振興事業を実施することにより、北部地域における連携促進と自立的発展の条件整備を行うことを目的として推進費の配分を行う。</small>	<small>地元市町村等の要望を踏まえ、北部地域の振興に資する事業を毎年度採択し、着実に実施していく。</small>	当初見込み 事業		24	19	21	29	-
↓	成果目標②-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり) 事業フォローアップにより検証し、事業効果を把握するもの。								
成果目標及び成果実績 ②-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標	単位 成果実績 目標値 達成度	令和2年度 - 地区 %	令和3年度 - - -	令和4年度 - - -	令和5年度 - 1 -	目標最終年度 8 年度	年度
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	無電柱化事業:産業振興に資する無電柱化事業において、無電柱化整備地区の増加 現況値「0地区」(令和3年時点)→目標値「1地区」								
アウトカム設定について の説明	沖縄県北部地域は、県内の他の地域に比べ一人当たりの所得が低く、過疎地域が多く存在し、更なる振興が必要な地域であり、産業の振興や定住条件の整備等に資する実効性の高い振興事業を実施することにより、北部地域における連携促進と自立的発展の条件整備を行うことを目的として推進費を配分する。								

活動内容③ (アクティビティ)	沖縄県北部地域は、県内の他の地域に比べ一人当たりの所得が低く、過疎地域が多く存在し、更なる振興が必要な地域であり、産業の振興や定住条件の整備等に資する実効性の高い振興事業を実施することにより、北部地域における連携促進と自立的発展の条件整備を行うことを目的として推進費を配分する。																																				
↓																																					
活動目標及び活動実績 ③ (アウトプット)	活動目標	活動指標	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>単位</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>5年度 活動見込</td> <td>6年度 活動見込</td> </tr> <tr> <td>活動実績</td> <td>事業</td> <td>23</td> <td>19</td> <td>21</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>当初見込み</td> <td>事業</td> <td>24</td> <td>19</td> <td>21</td> <td>29</td> <td>-</td> </tr> </table>		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	活動実績	事業	23	19	21	-	-	当初見込み	事業	24	19	21	29	-	活動実績 事業	令和2年度 23	令和3年度 19	令和4年度 21	5年度 活動見込 -	6年度 活動見込 -							
	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込																															
活動実績	事業	23	19	21	-	-																															
当初見込み	事業	24	19	21	29	-																															
↓ 成果目標③-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	事業フォローアップにより検証し、事業効果を把握するもの。																																				
成果目標及び成果実績 ③-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>単位</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td colspan="2">目標最終年度 8年度</td> </tr> <tr> <td>成果実績</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td colspan="2">-</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>人</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td colspan="2">74,700</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>%</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td colspan="2">-</td> </tr> </table>		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 8年度		成果実績	-	-	-	-	-		目標値	人	-	-	-	74,700		達成度	%	-	-	-	-		成果実績 目標値 達成度	令和2年度 - - -	令和3年度 - - -	令和4年度 - - -	目標最終年度 8年度 - 74,700 -	年間旅客数
	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 8年度																																
成果実績	-	-	-	-	-																																
目標値	人	-	-	-	74,700																																
達成度	%	-	-	-	-																																
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業 実施計画																																				
アウトカム設定について の説明	アクティビティ③について定性的なアウトカムを設定している理由 - アクティビティ③についてアウトカムが複数設定できない理由 5か年の計画期間終了後、沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業実施計画に定められた成果目標及びアウトカム指標の達成状況等について政策評価を実施するため。																																				
活動内容④ (アクティビティ)	沖縄県北部地域は、県内の他の地域に比べ一人当たりの所得が低く、過疎地域が多く存在し、更なる振興が必要な地域であり、産業の振興や定住条件の整備等に資する実効性の高い振興事業を実施することにより、北部地域における連携促進と自立的発展の条件整備を行うことを目的として推進費を配分する。																																				
↓																																					
活動目標及び活動実績 ④ (アウトプット)	活動目標	活動指標	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>単位</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>5年度 活動見込</td> <td>6年度 活動見込</td> </tr> <tr> <td>活動実績</td> <td>事業</td> <td>23</td> <td>19</td> <td>21</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>当初見込み</td> <td>事業</td> <td>24</td> <td>19</td> <td>21</td> <td>29</td> <td>-</td> </tr> </table>		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	活動実績	事業	23	19	21	-	-	当初見込み	事業	24	19	21	29	-	活動実績 当初見込み	令和2年度 23	令和3年度 19	令和4年度 21	5年度 活動見込 -	6年度 活動見込 -							
	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込																															
活動実績	事業	23	19	21	-	-																															
当初見込み	事業	24	19	21	29	-																															
↓ 成果目標④-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	事業フォローアップにより検証し、事業効果を把握するもの。																																				
成果目標及び成果実績 ④-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>単位</td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td colspan="2">目標最終年度 8年度</td> </tr> <tr> <td>成果実績</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td colspan="2">-</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>千円</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td colspan="2">16,165</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>%</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td colspan="2">-</td> </tr> </table>		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 8年度		成果実績	-	-	-	-	-		目標値	千円	-	-	-	16,165		達成度	%	-	-	-	-		成果実績 目標値 達成度	令和2年度 - - -	令和3年度 - - -	令和4年度 - - -	目標最終年度 8年度 - 16,165 -	農業産出額の向上額
	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 8年度																																
成果実績	-	-	-	-	-																																
目標値	千円	-	-	-	16,165																																
達成度	%	-	-	-	-																																
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業 実施計画																																				
アウトカム設定について の説明	アクティビティ④について定性的なアウトカムを設定している理由 - アクティビティ④についてアウトカムが複数設定できない理由 5か年の計画期間終了後、沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業実施計画に定められた成果目標及びアウトカム指標の達成状況等について政策評価を実施するため。																																				

活動内容⑤ (アクティビティ)	沖縄県北部地域は、県内の他の地域に比べ一人当たりの所得が低く、過疎地域が多く存在し、更なる振興が必要な地域であり、産業の振興や定住条件の整備等に資する実効性の高い振興事業を実施することにより、北部地域における連携促進と自立的発展の条件整備を行うことを目的として推進費を配分する。								
↓									
活動目標及び活動実績 ⑤ (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
	沖縄県北部地域は、県内の他の地域に比べ一人当たりの所得が低く、過疎地域が多く存在し、更なる振興が必要な地域であり、産業の振興や定住条件の整備等に資する実効性の高い振興事業を実施することにより、北部地域における連携促進と自立的発展の条件整備を行うことを目的として推進費の配分を行う。	地元市町村等の要望を踏まえ、北部地域の振興に資する事業を毎年度採択し、着実に実施していく。	活動実績	事業	23	19	21	-	-
			当初見込み	事業	24	19	21	29	-
↓	事業フォローアップにより検証し、事業効果を把握するもの。								
成果目標及び成果実績 ⑤-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 8年度	
	下水道事業：産業振興に資する下水道事業において、受け入れ可能な観光客数の増加 現況値「150,000人」(令和元年時点)→ 目標値「710,000人」	観光客数	成果実績	人	-	-	-	-	
			目標値	人	-	-	-	710,000	
			達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績	沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業 実施計画								
アウトカム設定についての説明	アクティビティ⑤について定性的なアウトカムを設定している理由								
	-								
	アクティビティ⑤についてアウトカムが複数設定できない理由								
5か年の計画期間終了後、沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業実施計画に定められた成果目標及びアウトカム指標の達成状況等について政策評価を実施するため。									

アクティビティから長期アウトカムについて6つ以上記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								チェック	<input checked="" type="checkbox"/>
事業に関連するKPIが定められている関連決定等	名称	-							
	URL	-							
	該当箇所	-							
事業所管部局による点検・改善									
点検結果	執行については、公共各事業の執行官庁から北部地域の市町村及び沖縄県へ事業補助金として支出しており、それぞれの執行官庁から事業の進捗管理、補助金の実績報告等による実施内容の確認を行っている。						目標年度における効果測定に関する評価(令和9年度実施)		
	-						-		
改善の方向性	引き続き、執行については北部地域の市町村及び公共各事業の執行官庁から事業の進捗管理、補助金の実績報告等による実施内容の確認を行う。								

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金額が 支出されている者について記載 する。費目と使途の双方で実情が 分かるように記載)	A.			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	工事費	東江上第3地区整備事業(R3線越)	75	工事費	東江上第3地区整備事業(R3線越)	48
	工事費	東江上第4地区	27			
	計		102	計		48
	C.			D.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	工事費	中山第4団地新築事業(R3線越)	195	工事費	伊江港港湾改修事業(R3線越)	200
	工事費	安和・山入端地区公共下水道整備事業	168			
	工事費	為又地区公共下水道整備事業	71			
工事費	名護69号線道路整備事業(R3線越)	27				
工事費	山手線街路整備事業	25				
工事費	山田原線街路整備事業	10				
工事費	やが団地建替事業	7				
工事費	喜瀬地区特定環境保全公共下水道整備事業	0				
計		503	計		200	

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	伊江村	5000020473154	対象事業の実施	102	補助金等交付	-	-	-

B.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	有限会社大城建設	1360002020109	R3東江上第3地区整備事業	48	指名競争契約 (最低価格)	12	98.3%	-
2	合資会社泉エンジニアリング	9360003000110	R4東江上第4地区実施設計 業務	27	指名競争契約 (最低価格)	7	96.6%	-
3	有限会社伊江島開発	9360002020381	R3東江上第3地区整備事業	21	指名競争契約 (最低価格)	12	97.6%	-
4	株式会社沖縄プランニング	5360001002351	R3東江上第3地区整備事業	5	指名競争契約 (最低価格)	7	95.3%	-
5	沖縄県土地改良事業団体連 合会	7360005001843	R3東江上第3地区整備事業	1	随意契約(その 他)	1	100%	-

C.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	名護市	1000020472093	対象事業の実施	504	補助金等交付	-	-	-
2	沖縄県	1000020470007	対象事業の実施	464	補助金等交付	-	-	-
3	本部町	3000020473081	対象事業の実施	415	補助金等交付	-	-	-
4	金武町	5000020473146	対象事業の実施	122	補助金等交付	-	-	-
5	今帰仁村	3000020473065	対象事業の実施	115	補助金等交付	-	-	-
6	恩納村	7000020473111	対象事業の実施	111	補助金等交付	-	-	-
7	東村	4000020473031	対象事業の実施	105	補助金等交付	-	-	-
8	大宜味村	5000020473022	対象事業の実施	50	補助金等交付	-	-	-
9	伊是名村	5000020473600	対象事業の実施	20	補助金等交付	-	-	-
10	伊江村	5000020473154	対象事業の実施	8	補助金等交付	-	-	-

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)屋部土建・(有)大和緑建JV	-	伊江港港湾改修事業	200	一般競争契約 (総合評価)	9	92.7%	-
2	株式会社東開発	6360001012135	建築工事一式(公募型指名競争入札)	139	その他	3	95.4%	-
3	(有)照喜名建設・(有)金武土建JV	-	町道金武251号線整備工事(5工区)	122	指名競争契約 (最低価格)	10	91.9%	-
4	株式会社武国建設	1360001012189	水納港港湾改修事業(一般競争入札(事後審査型))	88	その他	24	91.7%	-
5	有限会社沖工設	6360002020203	水納港港湾改修事業(一般競争入札(事後審査型))	82	その他	24	91.8%	-
6	株式会社山口建設	6360002020673	建築工事	75	指名競争契約 (最低価格)	5	90%	-
7	嘉陽組(有)・(有)上宏工業JV	-	建築工事一式(指名競争入札(予定価格))	74	その他	3	98.9%	-
8	株式会社瀬底産業	7360001012365	水納港港湾改修事業(一般競争入札(事後審査型))	73	その他	25	91.7%	-
9	有限会社川田組	2360002019463	名護市公共下水道6号汚水管渠工事(その357)(指名競争入札(最低価格))	61	指名競争契約 (最低価格)	9	91.5%	-
10	有限会社比嘉建設工業	9360002020794	嘉津宇具志堅線道路改良工事(その7)	53	指名競争契約 (最低価格)	10	98.4%	-
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	

活動内容⑥ (アクティビティ)		沖縄県北部地域は、県内の他の地域に比べ一人当たりの所得が低く、過疎地域が多く存在し、更なる振興が必要な地域であり、産業の振興や定住条件の整備等に資する実効性の高い振興事業を実施することにより、北部地域における連携促進と自立的発展の条件整備を行うことを目的として推進費を配分する。									
↓											
活動目標及び活動実績⑥ (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		沖縄県北部地域は、県内の他の地域に比べ一人当たりの所得が低く、過疎地域が多く存在し、更なる振興が必要な地域であり、産業の振興や定住条件の整備等に資する実効性の高い振興事業を実施することにより、北部地域における連携促進と自立的発展の条件整備を行うことを目的として推進費の配分を行う。	地元市町村等の要望を踏まえ、北部地域の振興に資する事業を毎年度採択し、着実に実施していく。	活動実績	事業	23	19	21	-	-	
				当初見込み	事業	24	19	21	29	-	
↓											
成果目標⑥-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)		事業フォローアップにより検証し、事業効果を把握するもの。									
成果目標及び成果実績⑥-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 8年度		
		道路事業:定住条件に資する道路事業において、アクセス時間の短縮現況値「36.8分」(令和3年時点)→目標値「12.3分」	アクセス時間	成果実績	-	-	-	-	-		
				目標値	分	-	-	-	-	12	
				達成度	%	-	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業 実施計画									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ⑥について定性的なアウトカムを設定している理由									
		-									
		アクティビティ⑥についてアウトカムが複数設定できない理由									
		5か年の計画期間終了後、沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業実施計画に定められた成果目標及びアウトカム指標の達成状況等について政策評価を実施するため。									
活動内容⑦ (アクティビティ)		沖縄県北部地域は、県内の他の地域に比べ一人当たりの所得が低く、過疎地域が多く存在し、更なる振興が必要な地域であり、産業の振興や定住条件の整備等に資する実効性の高い振興事業を実施することにより、北部地域における連携促進と自立的発展の条件整備を行うことを目的として推進費を配分する。									
↓											
活動目標及び活動実績⑦ (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		沖縄県北部地域は、県内の他の地域に比べ一人当たりの所得が低く、過疎地域が多く存在し、更なる振興が必要な地域であり、産業の振興や定住条件の整備等に資する実効性の高い振興事業を実施することにより、北部地域における連携促進と自立的発展の条件整備を行うことを目的として推進費の配分を行う。	地元市町村等の要望を踏まえ、北部地域の振興に資する事業を毎年度採択し、着実に実施していく。	活動実績	事業	23	19	21	-	-	
				当初見込み	事業	24	19	21	29	-	
↓											
成果目標⑦-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)		事業フォローアップにより検証し、事業効果を把握するもの。									
成果目標及び成果実績⑦-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 8年度		
		道路メンテナンス事業:定住条件に資する道路メンテナンス事業において、本部大橋健全率現況値「28.3%」(令和3年時点)→目標値「100%」	本部大橋健全率	成果実績	-	-	-	-	-		
				目標値	%	-	-	-	-	100	
				達成度	%	-	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業 実施計画									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ⑦について定性的なアウトカムを設定している理由									
		-									
		アクティビティ⑦についてアウトカムが複数設定できない理由									
		5か年の計画期間終了後、沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業実施計画に定められた成果目標及びアウトカム指標の達成状況等について政策評価を実施するため。									

活動内容⑧ (アクティビティ)		沖縄県北部地域は、県内の他の地域に比べ一人当たりの所得が低く、過疎地域が多く存在し、更なる振興が必要な地域であり、産業の振興や定住条件の整備等に資する実効性の高い振興事業を実施することにより、北部地域における連携促進と自立的発展の条件整備を行うことを目的として推進費を配分する。									
↓											
活動目標及び活動実績 (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		沖縄県北部地域は、県内の他の地域に比べ一人当たりの所得が低く、過疎地域が多く存在し、更なる振興が必要な地域であり、産業の振興や定住条件の整備等に資する実効性の高い振興事業を実施することにより、北部地域における連携促進と自立的発展の条件整備を行うことを目的として推進費の配分を行う。	地元市町村等の要望を踏まえ、北部地域の振興に資する事業を毎年度採択し、着実に実施していく。	活動実績	事業	23	19	21	-	-	
				当初見込み	事業	24	19	21	29	-	
↓											
成果目標⑧-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)		事業フォローアップにより検証し、事業効果を把握するもの。									
成果目標及び成果実績 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 8年度		
		住宅事業:定住条件に資する住宅事業において、公営住宅整備地域の定住人口 現況値「11,702人」(令和3年時点)→目標値「11,771人」	公営住宅整備地域の定住人口	成果実績	-	-	-	-	-		
				目標値	人	-	-	-	-	11,771	
				達成度	%	-	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業 実施計画									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ⑧について定性的なアウトカムを設定している理由									
		-									
		アクティビティ⑧についてアウトカムが複数設定できない理由									
		5か年の計画期間終了後、沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業実施計画に定められた成果目標及びアウトカム指標の達成状況等について政策評価を実施するため。									
活動内容⑨ (アクティビティ)		沖縄県北部地域は、県内の他の地域に比べ一人当たりの所得が低く、過疎地域が多く存在し、更なる振興が必要な地域であり、産業の振興や定住条件の整備等に資する実効性の高い振興事業を実施することにより、北部地域における連携促進と自立的発展の条件整備を行うことを目的として推進費を配分する。									
↓											
活動目標及び活動実績 (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		沖縄県北部地域は、県内の他の地域に比べ一人当たりの所得が低く、過疎地域が多く存在し、更なる振興が必要な地域であり、産業の振興や定住条件の整備等に資する実効性の高い振興事業を実施することにより、北部地域における連携促進と自立的発展の条件整備を行うことを目的として推進費の配分を行う。	地元市町村等の要望を踏まえ、北部地域の振興に資する事業を毎年度採択し、着実に実施していく。	活動実績	事業	23	19	21	-	-	
				当初見込み	事業	24	19	21	29	-	
↓											
成果目標⑨-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)		事業フォローアップにより検証し、事業効果を把握するもの。									
成果目標及び成果実績 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 8年度		
		下水道事業:定住条件に資する下水道事業において、下水道処理人口の普及率の向上 現況値「69.9%」(令和3年時点)→目標値「74.0%」	下水道処理人口普及率	成果実績	-	-	-	-	-		
				目標値	%	-	-	-	-	74	
				達成度	%	-	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業 実施計画									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ⑨について定性的なアウトカムを設定している理由									
		-									
		アクティビティ⑨についてアウトカムが複数設定できない理由									
		5か年の計画期間終了後、沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業実施計画に定められた成果目標及びアウトカム指標の達成状況等について政策評価を実施するため。									